

国民スポーツ大会柔道競技岡山県代表選手・監督の選考基準について

令和7年3月9日

岡山県柔道連盟強化委員会

1 国民スポーツ大会参加資格

- ・「国民スポーツ大会実施要項総則」に定められた、「参加資格」、「所属都道府県（岡山県）」、「選手の年齢基準」の全てを満たす者
- ・当該年度の岡山県柔道連盟に競技者登録を行っている者

2 選考期間及び選考大会

毎年度実施する「国民スポーツ大会柔道競技岡山県選考会」（以下、選考会）において選考する。

3 選考人数

国民スポーツ大会柔道競技及び国民スポーツ大会中国ブロック大会柔道競技実施要項で定められた各種別の選手5名・監督1名を選考する。

4 選考基準

選手：選考会の成績、過去の大会成績・実力等を考慮し、強化委員会の意見を尊重して選考する。

少年にあっては、国スポ選考会の結果のみにとらわれず、全国大会ベスト8、今年度の大会成績（中国大会最上位、県大会複数回優勝者）がいれば実力等を考慮し、強化委員会において選考する。

※「トップアスリートの国民スポーツ大会参加資格の特例措置」の対象となる選手は、選考会にエントリーすることにより、優先的に選考することとする。

監督：強化委員会において、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認柔道コーチ1、公認柔道コーチ2、公認柔道コーチ3、公認柔道コーチ4のいずれかの資格を有し、かつ、公益財団法人全日本柔道連盟公認柔道指導者資格制度に基づく、AまたはB指導員の資格を有する者の中から選考する。

5 選考の方法

選考会終了後、速やかに岡山県柔道連盟強化委員会を開催し、選考基準を満たした選手・監督の中から総合的に判断し、選考することとする。

6 予選会免除者

日本スポーツ協会が定める「トップアスリートの国民スポーツ大会参加資格の特例措置」に該当する者。

7 選考基準の周知について

本選考基準については、本連盟事務局ホームページにて公表すると共に、選考会実施要項において明記する。

なお、自然災害等の不測の事態が生じ、選考期間内に選考会が開催不可能となり、選考基準等に変更が生じた場合は、強化委員会において、新たな選考基準等を策定し、本連盟事務局ホームページ等を通じて関係者へ通知することとする。

8 選考結果について

常任理事会終了後、速やかに本連盟事務局ホームページにて公表する。

9 代表選手・監督の決定について

岡山県柔道連盟が選考した者の中から、公益財団法人岡山県スポーツ協会会長が、岡山県選手団としての誇りと自覚を持ち、社会的な規範を遵守できる者を代表として決定する。